

教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組を次の事項において実施し、教育の質の向上を目指しています。

1. FD 研究会の開催

本学の教員養成に対する理念を理解し、本学が養成しようとする教員像を実現するために、教職課程の授業を担当する本学専任教員だけでなく、非常勤教員も含めて相互に交流し理解を深めるために研究会を開催しています。2021年度は「愛知学院大学の教職課程の在り方について考える―卒業生の視点から―」という演目でシンポジウムを開催しました。本学卒業生で小・中・高等学校の学校現場において管理職として活躍された方々をお招きし、本学での教職課程での学びと実際に学校現場での経験を踏まえ、求められる資質、能力について多くの意見が出されました。

また、教職課程における授業科目間で授業内容の整合性・連続性を保っていくために研究チームを立上げ教職課程カリキュラムのさらなる合理化・体系化を図っています。

2. 授業アンケートの実施

教職課程の授業のみならず、資格課程(博物館学芸員課程・司書課程等)における授業において、年2回(春学期・秋学期)、学生による授業アンケートを原則として全科目実施とし、結果をもとに教員個々の授業において改善を図っています。

3. 教職支援センター年報の発刊

資格課程を担当する専任・非常勤教員の資質向上を目指すため、研究・教育実践の成果を発表する機会の場合として「教職支援センター年報」を発刊しています。年報に掲載する内容は、資格課程に関連する領域における研究論文、研究ノート、資料紹介、書評、およびセンターの活動報告としています。